☆ カササギ 分布 アンケート調査 ☆

上田豊彦

カササギ（別名 カチガラス）は、朝鮮半島から国内へ持ち込まれ定着したと考えられています。佐賀県に多く生息していて、佐賀県の鳥として選定されています。

長崎県では、県内の一部地域で少数観察されています。繁殖期には営巣場所として町中の電柱を利用している為に停電事故を招くことが心配されています。

県内での生息分布を調べる為に、会員の皆様の野鳥観察フィールドでのカササギの出現状況をアンケート調査したいと考えています。

アンケート内容は、以下の通りとなっています。ご協力をお願いします。

※ 観察年月日

・2025 年 1 月～ 12 月（第一回目 報告締め切り 2026 年 1 月末日）

・2026 年 1 月～ 12 月（第二回目 報告締め切り 2027 年 1 月末日）

※ 県内での観察場所及び環境

例 ・場所 諫早市多良見町中里

・環境 住宅地・農耕地・電柱・樹上 など

※ 観察した羽数

例 成鳥〇羽・幼鳥〇羽

※ 観察した時の行動の様子（営巣など繁殖行動）

例 採餌行動・巣材運び・巣作り など

※ 報告については、随時又はまとめてでも可能です。

※ 報告先担当者

上 田 豊 彦

住所 大村市溝陸町1029番地101

✉ kingfisher @ crux.ocn.ne.jp

℡ 090-2588-8278

以上の内容です。よろしくお願いします。

（カササギ ２０１８年１０月 吾妻干拓）